

# Keio-Aachen スプリングスクール 2023

催行決定

## 2022 年度アーヘン工科大学春季講座

再公募

KEIO Frühlingssschule am Sprachenzentrum der RWTH Aachen 2023  
KEIO Spring School at the Language Centre of the RWTH Aachen University 2023

### 募集要項

#### プログラムの概要

この春季講座は、慶應義塾理工学部と 60 年以上の交流の歴史を持つドイツの名門アーヘン工科大学 (Rheinisch-Westfälische Technische Hochschule: RWTH Aachen とも表記します) の International Academy の全面的協力によって実現したもので、慶應義塾大学の学生のために特別に提供されるものです。全学部、全研究科生の学生諸君を対象に、ドイツ語・ドイツ文化研修を中心とするプログラムです。

主に以下のモジュールから成る研修プログラムが提供されます。

1) ドイツ語コース:	参加学生の習熟度に応じた実践的な教育指導を行います。
2) ドイツ語・ドイツ文化プロジェクト:	アーヘンの市内散策、名所見学等を通してドイツ語運用の実践とドイツ文化の現地体験の機会が提供されます。
3) ヨーロッパコース:	アーヘンはドイツ・ベルギー・オランダ3国の国境近くに位置しており、欧州議会のあるブリュッセルをはじめドイツ国内外の近隣都市を訪れながら、EU 主要国としてのドイツを体験します。
4) 現地の日本語学習者とのコラボレーション:	アーヘンで日本語を学習しているドイツの学生との協同学習を通じて相互に異文化理解を深められます。
5) 課外活動など:	アーヘン市内探検ツアー、ハイキング、その他授業の後の楽しいイベントあり。

開講場所	ドイツ アーヘン工科大学 < <a href="http://www.rwth-aachen.de/">http://www.rwth-aachen.de/</a> >
現地研修時期	2023 年 2 月 27 日(月)～ 3 月 17 日(金)
募集人数	15 名～20 名 (募集人数に満たない場合は、実施を中止いたします)
募集対象	全学部・全研究科生。ドイツ語の学習歴を選考の際、考慮します。
旅行形態	現地集合。往復とも個人手配の航空便による。
使用言語	ドイツ語
講座費用	3,290 ユーロ (約 50 万円) - 往復航空運賃、海外旅行総合保険料(※)、現地交通費等を除く。 - 納入方法等については、後日合格者に通知します。 * 帰国後に、理工学部・理工学研究科の参加生は理工学部国際人材育成資金に申請する資格があります。(例年 4 月中旬が応募期間、過去の支給実績: 20 万円)
宿泊	本プログラム期間中(プログラム開始前日から終了翌日まで)は、アーヘン工科大学のゲストハウスまたはアーヘン工科大学が用意した宿舎に宿泊します。朝食・昼食(平日のみ)付。

本プログラムは、2022 年 8 月に理工学部生を対象に実施したサマースクール(ドイツ語・ドイツ文化講座およびエンジニアリング入門講座)を運営したアーヘン工科大学 International Academy が運営します。2022 年夏に実施のサマースクール参加者の事後アンケートでは、すべての学生が「このプログラムを他の方に薦めたい」と回答しています(詳細 4 ページ目参照)。

#### 参加申込みから研修までの流れ

1. オンライン申請フォームより申込書類提出
2. 1次選考(書類審査)
3. 2次選考(面接)(該当者のみ)
4. 合格者対象オリエンテーション
5. 講座費用納入
6. 渡航手続き
7. 現地研修
8. 履修申告(希望者のみ)

## 参加申込み手続き

オンライン申請フォームより以下(0)～(8)の申込書類を、(0)から順に揃えて、一つの PDF にまとめたうえでオンライン申請フォームよりアップロードしてください。PDF ファイル名は、学籍番号 Last name, First name.pdf としてください。

(例: 61234567Murakami, Toshiyuki.pdf)

[https://www.st.keio.ac.jp/news/ic/aachen\\_spring.html](https://www.st.keio.ac.jp/news/ic/aachen_spring.html)

受付期間: ~~2022年11月14日(月)～11月27日(日)~~ ~~2022年11月28日(月)～12月6日(火)~~ 正午

**2022年12月9日(金)～12月26日(月)午前10時**

最終日までに理工学部ウェブページにて出願書類のオンライン申請を済ませること。

### 申込書類

※ 提出書類は日本語で作成するものと英語またはドイツ語で作成するものがあります。

※ 所定用紙は、上記ウェブサイト(右記 QR コード)からダウンロードしてください。

※ 入力・手書きのどちらでもかまいません。

※ 合格通知はメール送信にて行う予定です。そのため、必ず連絡が取れるメールアドレスをご記入ください。

- |                        |   |
|------------------------|---|
| (0) 出願書類チェックリスト        | (所定用紙)  |
| (1) 申込書(日)             | (所定用紙、押印・写真貼付)  |
| (2) 研修申込の動機・目的(日)      | (所定用紙、約 800 字)  |
| (3) 履歴書(日)             | (所定用紙)  |
| (4) 申込書(英 or 独)        | (所定用紙、写真貼付)   |
| (5) 研修申込の動機・目的(英 or 独) | (所定用紙、上記(2)に相当する内容)   |
| (6) 履歴書(英 or 独)        | (所定用紙)  |
| (7) 学業成績表              | ※学部1年生も提出は必須です。<br>keio.jp で取得可能な成績表で構いません。   |
| (8) 語学能力証明書            | ※スコアを持っている場合のみ。<br>英語(TOEFL、TOEIC、IELTS、G-TELP など)、ドイツ語(独検など)のスコア/証明書を持っている場合には、アップロードしてください。このような試験を受けたことがない場合は、提出の必要はありません。 |



### 1. 1次選考(書類審査)

合格発表 ~~2022年12月6日(火)~~ ~~2022年12月13日(火)~~ **2022年12月27日(火)メール送信**

### 2. 2次選考(面接):(該当者のみ)

面接審査 2022年12月17日(土) 午前

必要と思われる方のみ面接審査を矢上キャンパスで行います。対象者は1次選考合格発表に続いて連絡します。面接結果は同日午後発表されます。集合時刻・場所等の詳細は、面接者のみ追って通知します。

### 3. 合格者対象オリエンテーション

2022年12月17日(土)の録画、資料をご案内します。

### 4. 講座費用納入

支払期限および支払い方法については、合格者対象オリエンテーションにて案内します。

### 5. 渡航手続き

航空券手配: 現地での集合日時は合格者オリエンテーションにて案内します。

保険加入: 慶應義塾指定の海外旅行保険に加入いただきます。詳細は、以下(※)およびオリエンテーションにて案内します。

### 6. 現地研修

### 7. 履修申告

希望者は、2023年度春学期に以下科目を履修申告することにより、単位認定を受けることが可能です。

**理工学部総合教育科目「ドイツ語・ドイツ文化在外研修」(2単位)**

## ※海外旅行保険および危機管理支援サービスについて

プログラム参加中(出入国含む)の緊急事故や不測の事態への対応およびサポートのため、本プログラムの参加者全員に、本学理工学部学生課国際担当が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービスに、日本出発から帰着日まで(研修期間および前後に旅行や帰省等で日本を出国する場合はその期間を含む)の期間加入すること、およびそれにかかる海外旅行保険および危機管理支援サービス費用の支払いを義務づけております。参加者およびその保証人は24時間対応のサポートを国際フリーダイヤル・コレクトコールで利用すること等が可能となります。所定の費用を支払わな

いことは、理由の如何を問わず認められません。

なお、これらの費用は包括契約のため割安になっており、日本を離れる期間によって異なりますが、約 3 週間で約 1 万円となります。自己手配で現地研修前後に旅行等をする場合でも、その期間を含めて所定の旅行保険料および危機管理支援サービス費用をお支払いください。振込の方法やサポート内容の詳細は合格発表後、合格者にお知らせします。

## 留意事項

### 参加を辞退する場合

選考結果発表後、万が一、やむを得ず参加を辞退する場合は、ただちに理工学部学生課国際担当に申し出てください。申し出が遅れた場合、補欠者への連絡が遅れる等、研修の進行に多大な迷惑がかかります。また、参加費用納入後に辞退する場合は、キャンセル料等が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

### その他の注意事項

このプログラムは、自然災害、戦争・テロ災害、航空機等交通機関に関わる事故ならびに前記以外の人為的、不慮不可抗力による事故等のために中止する必要があることをあらかじめご了承ください。

なお、コロナワクチン接種につきまして、**接種 2 回(必須)**、**3 回目以上(推奨)**といたします。

### キャンセルポリシー

合格発表後、参加意思確認を行います。参加の意思確認後は、以下のキャンセルポリシーが適用されます。

\* プログラム開始 9 週間以前(12 月 25 日以前)の連絡:プログラム費 3290 ユーロの 40%ならびに手数料 50 ユーロ が適用されます。

\* プログラム開始 9 週間未満(12 月 26 日以降)の連絡:プログラム費全額が適用されます。全額返金はされません。

なお、キャンセルは書面にてアーヘン工科大学プログラム担当が学生よりキャンセルの連絡を受領した期日をもって有効とします。

### 開催形式の変更について

① このプログラムは、自然災害、戦争・テロ災害、航空機等交通機関に関わる事故ならびに前記以外の人為的、不慮不可抗力による事故等のために中止する必要があることをあらかじめご了承ください。

② ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地での研修が困難と判断した場合は、オンラインでの開催に変更することがあります。オンラインでの開催に変更となった場合は、プログラム費は 60%程度に減額となります。オンラインとなった際に、不参加とする場合は、キャンセルポリシーに従った返金となります。(12 月 26 日以降は返金されません。)

③ ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地・オンラインいずれの方法でも研修の開催が困難と判断した場合に限り、プログラムが中止となり、送金手数料等諸経費を除く参加費は返金されます。

### 旅程の手配・変更等について

このプログラムは現地集合型です。往復とも現地までの航空便を個人手配してください。プログラムでは、開催形式の変更や航空便の変更等による損失や費用は一切負いません。

## 問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 学生課 国際担当 (矢上キャンパス 25 棟 1F)

オフィスアワー: 月～金 08:45～16:45

電話: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/>

## 個人情報保護について

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき、安全かつ厳密に管理します。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、留学に関わる調査・研究の資料として利用されることがあります。予めご了承ください。

## 参考情報:アーヘンについて

### アーヘン工科大学について

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、260の研究機関を含む9つの学部で、約45,000人の学生達が学んでいます。世界130カ国から集まった10,000人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍し、国際色豊かな環境となっています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、何といても研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツの発展にとつのみならず、EU全体の経済・科学の発展にとつてもその重要性を増しつつあります。

### アーヘン市について

アーヘン市はドイツで最も西に位置する人口35万の中都市です。オランダ・ベルギー・ドイツ3国が隣接する国境地区にあり、歴史上ヨーロッパの最重要都市のひとつに数えられています。また、学生数約45,000人以上を抱える大学都市で、ポントシュトラセに代表される若者の街でもあります。ボンやケルンとも近く、パリへは急行列車で3時間の距離です。市内には、ドイツの建築物として初めてユネスコの世界遺産に登録されたアーヘン大聖堂やズエルモント・ルートヴィヒ博物館、国際新聞博物館、ルートヴィヒ国際芸術フォーラム、コウフェン博物館などがあります。

### アーヘン工科大学夏季講座について

春季講座は全学部・全研究科の学生に向けたドイツ語・ドイツ文化研修となっていますが、夏期講座は、理工学部生を対象にドイツ語・ドイツ文化講座およびエンジニアリング入門講座を実施しており、内容が異なります。本年度春季講座は、各種国際プログラムを提供し、本学の夏期講座も担当したアーヘン工科大学 International Academy が運営します。夏季講座参加者事後アンケートも概ね高評価でした。

アンケートはこちらからご覧いただけます。

<https://keio.app.box.com/file/1032579175276?s=byt9io78z7mudpzn7h148650r4ze6b2c>